

2018年8月17日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会 ドイツメッセ日本代表部
ロボット革命イニシアティブ協議会

世界最大の B to B 産業技術の展示会「ハノーバーメッセ」に ジャパンパビリオン 2019 年も設置決定

HANNOVER MESSE 2019 Japan Pavilion For Connected Industries

～日本のコネクテッド・インダストリーズ技術・ソリューションを世界へ発信～

最新の産業技術・製品が一堂に会す世界最大のB to B専門展示会「HANNOVER MESSE（ハノーバーメッセ（主催：ドイツメッセ株式会社／ドイツ・ハノーバー））。

今回は、2019年4月1日（月）～5日（金）に、ドイツ・ハノーバー国際見本市会場で開催されます。

インダストリー4.0を打ち出したドイツが誇る同展は、製造業のための最新の技術・ソリューションが一堂に会する場であり、世界中の製造業関係者が来場します。

2018年に引き続き、2019年も一般社団法人日本能率協会（JMA）ドイツメッセ日本代表部ならびにロボット革命イニシアティブ協議会（RRI）が共同で、日本政府が掲げるConnected Industries（コネクティッド インダストリーズ）とその関連技術、製品、ソリューション、最新事例を世界に発信する場として、ジャパンパビリオン「Japan Pavilion For Connected Industrie（ジャパン パビリオン フォー コネクティッド インダストリーズ）」を同展に設置いたします。

2018年には、同パビリオンには6社が出展しましたが、非常にご好評であったため2019年は10社を募集いたします。同パビリオンの設置場所は、Hannover Messe（ハノーバーメッセ）の人気エリアである「Digital Factory」の予定です。

また、同パビリオンの構築に当たり、ご支援いただけるサポーターも併せて募集しています。

《HANNOVER MESSE 2019 概要》

会期： 2019年4月1日（月）～5日（金） 9:00～18:00

会場： ハノーバー国際見本市会場

主催： ドイツメッセ株式会社

出展者数：5,000社（2018年実績）

来場者数：210,000人（2018年実績）

《ジャパンパビリオン概要》

主催： ロボット革命イニシアティブ協議会（RRI）
一般社団法人日本能率協会

後援・協力：関連官庁・団体等に申請予定

参加規模：100 平米（予定）

参加号館：HANNOVER MESSE 2019 Digital Factory（ホール 6,7,8 のいずれかを予定）

参加対象：Connected Industries や製造業向けの IT、IoT に関連した日本国内外における事例
（ユースケースなどの紹介）・技術・サービス・商品

※日本企業および同海外現地法人の参加とさせていただきます。

※出展内容がパビリオン設置の目的と合致しない場合は、参加をお断りすることがあります。

前回出展者：i Smart Technologies、アビームコンサルティング、東海エレクトロニクス、
マクシスエンジニアリング、ミツイワ、LIGHTz / IBUKI（法人格略、五十音順）

《ジャパンパビリオン募集概要》

参加料金：600,000 円（不課税）

募集社数：最大 10 社（先着順）

申込期限：2018 年 11 月 30 日（金）

仕様： 背面パネル付展示台・社名板・一定の電気代と工事費・一定の展示物廃棄と清掃
（デザインは主催者により統一デザイン）

付加サービス：パビリオン内共有エリアでの紹介スライド投影

東京都内でのジャパンパビリオン記者発表会でのショートプレゼンテーション

《サポーター募集概要》

サポーター料金：180,000 円（不課税）

申込期限： 2019 年 1 月 31 日（木）

提供サービス：パビリオン内ロゴ掲示、共有エリアでの紹介スライド投影、カタログ設置

【本件に関するお問い合わせ】一般社団法人日本能率協会 ドイツメッセ日本代表部
担当：竹生（たけお）、大津（おおつ）

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 / E-Mail: DMS@jma.or.jp

※取材のお問い合わせは、広報室（TEL：03-3434-8620、担当：斎藤）へお願いいたします